



ヨゼフ・アベイヤ司教認可発行所 福岡司教区本部 福岡市中央区浄水通6-28 発行 人 カトリック福岡司教区 編集人 下町豊重 TEL 092-522-4059 FAX 092-523-2152 振替口座 01760-6-20729 カトリック福岡司教区 定価 一部70円

2月の意向  
【世界共通の意向】女性への暴力  
【日本の教会】子どもや女性の保護  
教皇様の意向のために祈りましょう

### カテドラルで司教司式の新年ミサ ともに歩み支えあつてゆく共同体

新型コロナウイルス感染症拡大が収まらぬまま、新しい年を迎えた。大きな災禍の中にあつても、神に信頼し、希望を失う事なく歩めるよう、カテドラル大名町教会で1月1日(金)、ヨゼフ・アベイヤ司教司式のもと、新年のミサで心を一つに祈りが捧げられた。



派遣の祝福(大名町教会 新年のミサ)

また世界平和の日(毎年1月1日)に出された教皇メッセージ「平和への道のりとしてのケアの文化」にも触れ、コロナ禍でも社会・共同体の中で信仰生活を保つ事の大切さを語った。

### パウロ浜口末男司教 帰天

大分教区の浜口末男司教が12月28日、悪性黒色腫のため、大分大学医学部附属病院で帰天した。享年72。葬儀ミサと告別式は12月30日に大分カテドラル聖堂で行われ、1月11日には追悼ミサとお別れ会が行われ、いづれもライブ配信された。

浜口司教は1948年、長崎市西出津生まれ。75年に司祭に叙階された。長崎教区で司牧の後、長崎カトリック神学院院長、高松教区事務局長、同桜町教会主任司祭などを務めた。2011年6月に司教叙階され、大分教区に着座した。

先立った浜口末男司教の2つ下で、大神学生時代からの親友だった竹森勇神父は、「この出来事には大粒の涙が止まらなかった」と話し、「彼は、神学生時代から性格は変わらず、実直で、温厚だった。物事には積極的で、ブレない人だった。義理と人情に厚い彼は後輩からも慕われ、『大将』と言われる存在だった。彼と前田万葉枢機卿と私(竹森神父)とは行動を共にした仲間。思い出多き親友との別れは辛い」と語る。



竹森師(中央)の40歳の誕生日に駆けつけくれた浜口司教(右)と前田枢機卿(左)

なお、司教座空位に伴い、大分教区の使徒座管理者にイグナチオ田口孝志神父が任命された。

「全てを心にとめ思い巡らしていた聖母マリアに倣い、忙しいだけの消費社会の生活の中で、一つ一つを大切に思い巡らしながら歩んで行くときる力が生まれる」と説いた。



ミサ後出口で信徒を見送る司教

【アベイヤ司教より】  
新型コロナウイルスの感染拡大は続いています。福岡教区で、わたしたちが取り組んでいる「宣教司教ビジョン」作りの作業に様々な限界が生じています。2月16日は、各地区、団体の意見を出す締め切りになっていきましたが、今の状況で難しくなってきました。そこで、新しい締め切り日は3月28日にいたします。その後、まとめ等の作業を考慮して、9月までに皆さんに「宣教司教ビジョン」を発表したいと思っています。よろしくお願いたします。

2020年11月6日付でヨゼフ・アベイヤ司教が呼びかけた「教区のビジョン」の作成について(カトリック福岡教区報)2020年12月号掲載、アベイヤ司教はコロナ禍の教会活動制限を受け、教区への提出期限を3月28日(日)まで延長することを決定した。

### 教区ビジョンの締め切り延期

この1月で乳癌を自分で見つけてから12年。その時は夫が逝ってから3ヶ月。どうしてこの様に辛い日々ばかり試練ばかり、「神様、なぜ」と泣きながら、祈りながら恨み言を。それでもずっと神様に祈り、祈りの中で自分を取り戻し、身も心も傷つきながら祈り、少しずつ心身共に生かされ生きていました。そんな折、主任司祭の森山神父様が聖書百週間を始められました。亡夫が病床で旧約聖書が読み

2020年12月20日(日)、福岡教区青少年育成部/青年・大学生担当司祭団主催の「アベイヤ司教様と青年の集い」が開催された。会場のカテドラル大名町教会大聖堂に約20人の青年が集った。集いはアベイヤ司教の「青年たちの声を聴きたい」という意向にこたえる形で企画され、「直接に会う」ことを大切にしつつ、コロナ感染症対策で「密」を避けるために参加者を18歳以下の青年と限定した。



思いを語る青年(手前)と耳を傾ける司教(左奥)

### 「アベイヤ司教様と青年の集い」集うこと、つながることを大切に

「アベイヤ司教様と青年の集い」が企画された。会場のカテドラル大名町教会大聖堂に約20人の青年が集った。集いはアベイヤ司教の「青年たちの声を聴きたい」という意向にこたえる形で企画され、「直接に会う」ことを大切にしつつ、コロナ感染症対策で「密」を避けるために参加者を18歳以下の青年と限定した。

◆現在、地区レベルでの青年会ができてほしい。◆教会に居場所があつてほしい。◆楽

がリンパに転移し幸せな時からまた奈落の底に。私は聖体に力付けられ祈り、その頃から神父様・神学生のためにランチ作りを。今日はイタリア料理、フランス料理、スペイン料理と、毎日曜日の料理作りで元気になっていました。

◆巡礼(自分の信仰のルーツである長崎・五島巡礼、司教様の国への巡礼)。◆自分たちが小教区や青年活動で楽しんでいる姿を、自分たちよりも若い世代に伝える。◆違い(多様性)にセンシティブな企画。◆教会の中だけでなく、地域の人も交流する。◆青年センターを設ける。外国人を支援する場にもしたい。

いろいろな色の梅の花が咲く。春がやってくるのを教えてくれる。季節は巡ってくるのだ。ある園児が梅の花を雪がおおったのを見て、「きれいなお花が死んじゃうよ、息ができなくなるから」と言っていた。それを聞いた隣の園児が、「大丈夫だよ。お花は雪よりも強いんだから」と話した。人の心を魅了する梅の花も、花として咲くまでには幾多の難関を通り過ぎてきたことだろう。雨雪や灼熱にも耐えてきたに違いない。いたたいた信仰も同じで、多くの試練を乗り越えてこそ、大きく強くなっていくものだ。かつて有名な水泳選手が難病に陥った時、「神さまは耐えられない試練は与えられない。それを乗り越えていく恵みも与えてくださるから、大丈夫だ」と話したことがあった。

その強い気持ちに多くの人が励まされたと報じられた。数ヶ月して、その水泳選手は見事に復活し、大会に姿を見せるようになった。キリスト信者なのか分からないが、彼女の発した言葉が実を結んだのを見て、彼女と神との関係が本物だったことに安堵した。信じたことを口にすると、気が若く人に教えられた気がした。▼私たちは、心に刻んだ神のみ言葉を口にできるだろうか。できなくても姿でキリスト者であることを証しているだろうか。すべてを守り、見ておられる神は私たちに自分のことを知らせてほしいと望んでおられる。「いろいろな色の梅の花も神さまが作られたのだよ」と自信を持って話せたらすばらしいと思う。その言葉が、そのささやきが福音宣教につながっていくのだから。(S)



みちくさ



アベイヤ司教 教区内司牧訪問

去年5月17日に福岡教区長として着座したヨゼフ・アベイヤ司教。アベイヤ司教は1年をかけて、教区内の55小教区を訪問する予定だ。今回は福岡地区、北九州地区の5教区の訪問についての報告を掲載。

茶山教会



茶山教会でミサを司式するアベイヤ司教

昨年12月20日は待降節第4主日。ヨゼフ・アベイヤ司教が茶山教会を訪れた。約60人の信徒が司教を迎え、司教司式のミサが行われた。アベイヤ司教の初めてのミサで緊張していた侍者の子どもたちも、優しい笑顔でユーモアを交えて話す司教に心が和んだ様子を見せていた。

たちを導いてくださいますように」と願いを込めて。

(報告Ⅱ入江昭則)

水巻教会



初聖体の子どもたちを中心に司教と集合写真

昨年12月27日の聖家族の祝日、水巻教会ではヨゼフ・アベイヤ司教を迎え、初聖体の5人の子どもたちを囲んでのミサが挙行された。この日のミサは司教来訪と初聖体の喜びを皆で共有することを大事にしよとの思いから、密にならないように意識しつつ、1回のみとした。

ミサ後には対話の時間が設けられた。司教は「福岡教区の神学生は何人いると思えますか」と問いかけた。司教自ら「答えは1人です」と言いながら、青年達の信仰心の在り方と話し出した大切さについて語った。(当日は午後から大名町教会での『青年の集い』に参加された司教はそこで何を語られたのだろうか。

【一面参照】

対話の時間が終わっても、時間が許すかぎり1人でも多くの信徒の話に耳を傾ける司教は信徒とのコミュニケーションを大切にしている様子であった。お札に信徒らからマフラーが贈られた。「毎日歩かれ、現状を見つめられる司教様がいつまでも健康で私

護者たちは司教からの問いかけに込めて信仰を告白し、聖体拝領の前には、聖体のキリストを迎える前の祈りを捧げて、初めての聖体を司教の手からしっかりと受け取った。ミサの終わりには司教と子どもたちを中心にして集合写真が撮られた。司教から「卒業じゃないよ、始まったばかりだよ」と声をかけられた子どもたちは、きつとこれからは、神から養われることの意味を大事にしていくことである。

行橋教会



信徒たちに熱く語るアベイヤ司教

1月3日、行橋教会を訪れたヨゼフ・アベイヤ司教は11時からミサを捧げ、懇談会を通して私たち信徒と親しく交わった。懇談会の中で、「75歳でパパ様に辞表を出すまで皆さんといっしょに歩いて行きたい。教区創立百周年に向けてのアンケート結果をもとに教区の方向づけをするために、司教と司祭・修道者・信徒の代表が共に集う宣教司牧評議会を早く立ちあげたい」と熱く語られたのが印象的だった。

共に歩むこと、喜びをもって人と関わることを大切にすることを司教の話に聴く信徒たちの顔は喜びに輝いていた。

(報告Ⅱ迫立泰治)

豊津教会(巡回)

寒さが少し和らいだ年明け早々の1月3日午前8時、ヨゼフ・アベイヤ司教が豊津教



豊津教会の「家族」と記念撮影

会を訪れた。信徒が早速会いに行き、「こんな田舎までようこそおいでくださいました」と挨拶すると、「いいいえ、私も田舎育ちですから」と笑って返してくださる。今までの張りつめた緊張がとれて、親近感がわいてきた。

ミサの中で語る司教の姿はまるで家族に語りかける父親のようで、やさしく温かみさえ感じた。終始、「話しやすそうなお司教様」との印象で、ミサ後の懇談会では信者の方からの質問こそ出なかったが、次回来られた時はいろいろな事が聞けそうな気がした。

(報告Ⅱ山口豊幸)

門司教会

1月10日、ヨゼフ・アベイヤ司教はJRを使い、雪の残る中を1時間余りも歩いて門司教会にお越しになった。まるでかつての使徒のように、ミサ後の講話では、「各小教区を廻っているような発見や出会いがあった。各小教区の努力の成果、現在の活動に加えるものは無いだろうか」と問いかけながら、「まずは各自のキリスト者としての自覚が必要。信仰を重荷と思わず、信仰によって救われていることに気が付くことが大事なことです。信仰を持っていて良かったという確信が無ければ教会は育たないし、福音の宣教もあり得ない。知識ではなく信仰の土台、即ち『神を愛し隣人を愛する』こと。その中で

計報

ダニロ・マルケット神父



(聖ザベリオ宣教会)

信者が協力しあつて教会を充実させることが必要。また、教区の課題の一つとして司祭の不足がある。召命の働きかけを期待します」と語られた。質疑応答では、「洗礼時の父親の役割は？」との問いかけに、「父親はその人を受け容れる教会を代表するものであり、その人に対して歓迎の意思表示をすることが大切。そしてその人を見守り、成長をアシストすることです」と司教は答えた。また、「洗礼の条件は？」との問いに、司教は基本的に大事なことは、知識の習得よりもイエス様が示された道を歩みたいとする『意思の確認』です」と答えた。ささやかな会食の後、司教は再び歩いてお帰りになった。感謝。

(報告Ⅱ教会委員長 平松)



会食で一息つく司教

緊急事態宣言発出で再び公開ミサが中止

2021年1月13日(水)、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が福岡県に出されたため、福岡県内の公開ミサが中止となつた。翌日14日(木)に熊本県にも独自の緊急事態宣言が出され、熊本県下の教会も同じ対応がとられることになった。公開ミサ中止はひとまず、2月7日(日)まで。その後については未定。

なお、公開ミサ中止期間中はアベイヤ司教司式のミサがインターネットでライブ配信されている。(視聴方法については4面参照)

る両親のもとで自然と小神学校に導かれたという。また、霊的な話が好きて、司牧について様々な夢を語っていたという。トゥルコ神父は「とても優しく、寛大で、マイペースな人でした。そんな『ゆっくりに』彼の葬儀をこんな早くにするなんて」と話す。

パトリック・ブランガン神父 (イエズス会)



1月4日帰天。享年88。1932年アイルランド・ダブリン生まれ。65年に司祭叙階後58年来日。主にイエズス会の中学高等学校で教鞭をとり、88年から94年は福岡・泰星学園(現上智福岡中学高等学校)で英語を教え、またその間3年ほど浄水通教会主任を兼任した。

浄水通教会の信徒は「とにかく優しく溢れる人でした」と語る。教鞭を取りながらの主任司祭だったので、信徒と過ごす時間に限界はあったが、教会で子どもたちのために英会話教室を開いていたという。

マリア・アスタ

岡本キミエ 修道女

(マリアの宣教師フランシスコ修道会) 2020年12月19日帰天。享年91。修道生活64年でした。

フィロメナ

小川フミヨ 修道女

(マリアの宣教師フランシスコ修道会) 2020年12月23日帰天。享年97。

↑帰天された方々の永遠の安息と残された共同体の兄弟姉妹の上にくしくしみ深い主の慰めをお祈りいたします。

カトリック古賀教会 納骨堂のご案内

カトリック古賀教会内に3年前に建設された、比較的新しい納骨堂です。年に1度、主任司祭による慰霊祭も執り行われております。取得費用は、下記の通りとなります。1区画 ¥300,000(別途、管理料等がかかります)



詳しい資料、見学等のお問い合わせは、下記までお願いいたします。カトリック古賀教会 住所：福岡県古賀市花見東2丁目23-1 電話：092-942-2171

奉仕と分かち合い ボランティアグループ SECO の会

【活動内容】フィリピンの貧しい「母子のセンター」援助 【活動日時】毎週水曜日 10時～16時 【問合せ先】聖心のウルスラ宣教師修道会 Sr. 蔵 ☎092・512・0033

※ 緊急事態宣言下では活動を休止中

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656 〒810-0016 福岡市中央区平和3丁目1-5



# コロナ禍中での成人式 輝く若い力に希望の光

コロナ感染症の収束も見えぬ中迎えた成人の日。若者の教会離れ対象者が集まらないなど課題も多いが、成人の祝いが行われた3教会からその様子を。また祝賀を受けた新成人の内、2人が二十歳になったの想いを寄せてくれた。

## 北九州地区 水巻教会



元旦、水巻教会では新成人を迎える青年達と共に、司祭からお祝いを受け取る新成人ら

元旦、水巻教会では新成人を迎える青年達と共に、司祭からお祝いを受け取る新成人ら。参加できなかった青年達もいたが、3人が集い、新年のミサを捧げられたことは大きな恵みであった。華やかな着物、キリっとした背広に身を包んで祈る姿に聖母マリアの眼差しと父である神の祝福を感じ、大きな励ましと勇気を貰った。コロナ禍で彼らと集えたことを心から感謝したい。

主任司祭は説教で「母であるマリア様はいつも『思い巡らしていた』という福音のことが指しているように、大人になっても皆さんのことを気にかけている。母親として、しつこいほど神さまから離れないでねと声をかけるマリア様の姿をしつかり受け止め歩んで欲しい」と語りかけた。派遣の祝福の前に、幼少より接してきた信徒会長から心温まる激励の言葉を贈られた新成人は、これまでの感謝と今後の抱負を立派に述べた。

## 佐賀地区 佐賀教会

1月10日の主日ミサで、5人の新成人が祝賀を受けた。小学生から佐賀教会で信仰を保ってきた2人と、ベトナム



ベトナム人の若者も迎えての成人式。司祭と共に祈りを捧げる

## 熊本地区 手取教会

神の母聖マリアの祭日に、二人が新成人の祝福を受けた。手取教会では、県外に就職、進学している若者も参加できるように、帰省などで集まりやすい元旦の神の母



二人が紹介され、ミサの中

## 福岡地区 糸島教会



祝福を受ける新成人の田中さん(中央)

私は現在、北九州にある大学に約2時間半かけて通い、管理栄養士になるため栄養について学んでいます。限られた時間の中で勉強とはなりますが、一所懸命に励んでいます。

これまでの日々は、辛いことや挫折など多々ありましたが、両親や兄弟、周りの人からの励ましや助けがあったおかげで今の自分があることを痛感しております。また、両親に関しましては、大学まで通わせてもらい、整った環境に身を置いて学べる今に本当に感謝しております。そして、今まで支えてくれた家族や友人、周囲の人々に感謝しながら、日々努力を忘れず続けたいと思います。

世界中が苦難にある今、なお一層皆さまと心を合わせてこれからお祈りを続けていきたいと思っております。 田中 英里菜

## 筑後地区 二日市教会



晴れ着に包まれた篤山さんと主任司祭・神学生

症により、不況が続く、変化も激しく、私たち若者にとつてはとてもしんどい環境の中にあります。そのような中、私たちは「二十歳」という大きな節目を迎えました。地域によつては成人式や同窓会を取りやめることもあり、非常に残念に思っています。しかし、成人として晴れの門出を迎えた以上は大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として常に前向きに歩んで行かなければなりません。

私は現在大学二年生で、法学部で法律や政治に関する勉強をしています。社会の仕組みの中枢である法律を身につけ、将来は多くの人の役に立つ仕事に就きたいと思っております。日々勉学に勤しんでいます。

今日まで私と関わり合い、私たちを育て、励まし、ご指導いただきました家族や神父様、二日市教会の信徒の皆様、本日私が無事成人を迎えたことをご報告するとともに、感謝の気持ちを今改めて強く感じています。 篤山 望紗

の心に心遣いができ、人のために役に立つ仕事に就きたい」と挨拶。また、佐伯凌太さんは熊本大学文学部で教師を目指している。「小さな頃

に受けた恩に報いるため今度は先生として子どもたちを指導していく仕事に就きたい」と抱負を語った。(報告＝小野豊和)

## 長年の夢の第一歩！

—佐賀教会聖堂・司祭館の起工式—



12月14日(月)、外は寒い心はわくわく温かい。ヨゼフ・アベイヤ司教主司式・下町豊重主任司祭共同司式で「聖堂・司祭館の起工式」が挙行された。教会駐車場に張られたテントの中には教会各種委員会代表者たちと隣接する幼稚園教職員代表、保護者会代表、写真撮影者、施工の菜の実建築工房社長ら複数名合わせて18人が集い、聖歌や祈りを通して祝福を願った。

式中、アベイヤ司教は「神の家の土台はキリストであり、教会共同体の土台もキリストです。その上に教会も共同体も建てられていくのです。お互いの心と力をついにし、完成目指して頑張ってください」と励ましの言葉を述べた。式後に下町神父は、「皆さんの願いと尽力に神様が応えてくださり、起工式を挙行できました。長年の夢の第一歩を踏み出すことができた」と挨拶した。参加者はいずれも、「これからも心をついにし頑張りたい」と話していた。

12月22日から司祭館の解体と建設へ。聖堂の解体と施工は3月下旬からと計画されている。およそ15年間の心労が報われる日が近づいている。悲願の教会建設が無事に竣工するように祈っている。

## 熊本・玉名教会

## 共助支援の仕組みで スッキリ！！



熊本には、宣教司牧評議会の「教会相互による各種奉仕作業」の仕組みがある。これは、教会施設維持のための共助支援の目的で立ち上げられた。「せっかく作った仕組みなのに利用がない。皆さん使ってください」と、手取教会の櫻井尚明神父。

玉名教会も、高齢化の波が押し寄せている。信徒のボランティアで草刈り、枝木の刈り込みをしていたが、樹木までは手が出せず、主任司祭レナト・フィリッピ二神父の一言「宣教司牧の会に頼みましょう！」で申し込んだところ、手取、島崎、帯山、武蔵ヶ丘、山鹿教会から20人、玉名から8人の計28人で、11月24日(火)朝から樹木伐採が行われ、あっという間に庭はスッキリし、伐採木トラック3台分を運び出した。

「せっかく玉名に来たらんならレイ○ンの酢豚弁当食べていかんね」と弁当を注文！手作り味噌汁も差し入れた。お昼も楽しみにまた来て欲しい。気になっていたことも解決し本当に感謝している。

手が足りず困っている教会には、この仕組みはお勧めだ。お願いしてみようだろうか？ (報告＝玉名教会 中村真弓)

## 佐賀教会

## ☆天の指揮者



天の指揮者

詩 服部剛  
写真 関谷義樹

服部剛氏の綴る心に響く46編の詩と、関谷義樹師の撮る雄大な自然を切り取った46枚の写真のコレクション。生命の尊さ、生きることのすばらしさを伝える感動の写真詩集は、この本を開く者に至福の時間をもたらすだろう。ドン・ボスコ社発行 税込価格1320円



## ☆教皇フランシスコ講話集7



2019年内の発言を集めた講話集。WYDパナマ大会閉会ミサ説教、ローマ教皇初となったUAEへの歴史的訪問、同じくイスラームの国であるモロッコ訪問の振り返りなどに加え、クリスマスに飾るプレゼピオ(イエスの降誕の場面の模型)の意義を説く使徒的書簡『感嘆すべきしるし』を付録として収録。カトリック中央協議会発行 税込価格1320円

不動産全般/売買・賃貸・管理  
なんでもお問い合わせください

(株)ジャパン・スマイルか  
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子  
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号  
TEL 092-761-8800  
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション

自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。

春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313  
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業

- 一般住宅(新築・改築工事)
- 鉄骨工事
- RC工事

建築の事なら何でもお気軽にご相談ください

有限会社 森山工務店  
ヨゼフ 森山 新太郎  
福岡市早良区四箇1丁目15番28号  
☎(092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い

キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD  
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F  
平日/AM10時30分~PM3時  
日曜/AM11時~PM2時(定休日 水曜・祝日)  
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601  
URL:http://www.pauline.or.jp



年間目標

ともに歩み 支えあっていく共同体

2月11日は「世界病者の日」

2021年の教皇メッセージのテーマは、「あなたがたの師は一人だけで、あとは皆兄弟なのだ」(マタイ23:8)。教皇はこのメッセージで、貧しい人々をはじめ、パンデミックに苦しむすべての人々に思いを向け、「兄弟愛をもって相互のケアを」と呼びかける。

「世界病者の日」についての説明を『カトリック教会情報ハンドブック2021』より、下記に引用いたします。

聖ヨハネ・パウロ二世教皇は、1984年2月11日(ルルドの聖母の記念日)に使徒的書簡『サルヴィフィチ・ドロリスー苦しみの中のキリスト教的意味』を発表し、翌年の2月11日には、教皇庁医療使徒職委員会(現・保健従事者評議会)を開設しました。そして1993年からこの日は「世界病者の日」と定められ、毎年教皇メッセージが発表されています。

病者がふさわしい援助を受けられるように、また苦しんでいる人が自らの苦しみの意味を受け止めていくための必要な助けを得られるように、カトリックの医療関係者に対してだけでなく、広く社会一般に訴えていかなければなりません。医療使徒職組織の設立、ボランティア活動の支援、医療関係者の倫理的霊的養成、病者や苦しんでいる人への宗教的な助けなども重要な課題です。

ミサや教区行事のライブ配信

YouTube福岡教区公式チャンネルのご案内



カトリック福岡司教区では動画配信サイトYouTubeで毎日曜日に音声説教を提供するほか、公開ミサ中止中にミサのライブ配信を行ったりしています。ご活用ください。

【視聴方法】

- ① インターネットでYouTubeのページをひらく。 https://www.youtube.com/
② YouTubeの検索で「カトリック福岡司教区」と入力する。
③ 検索結果の中から視聴したい動画を選択する。

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp E-mail:cdf-kouhou@nifty.com

熊本の福音の物語
【日時】2月9日(火)からスタート 朝の部10時から、夜の部19時から(場所)手取教会・信徒ホール※三密を避ける対策実施(講師)レナト神父 教区養成・聖書担当(内容)マルコ福音書は、イエスの教えが弟子たちをどのよう



熊本

編集後記

バイデン大統領の就任式で22歳のゴーマン氏が朗読した詩が話題となつている。「我々」という言葉で分かち合われたビジョン。福岡教区でも宣教司牧ビジョン作りのプロセスが進む。コロナ禍の今だからこそ、一人ひとりが地中に根を深く思い巡らし、共同体にコミットすることが大切だと感じる。(C)

3月号の発行は 3月7日となります。

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

092-741-4588

2月6日(土)に予定されていた「虹の会(子どもを亡くした親の会)」は緊急事態宣言のため中止。090-900-11

福岡

集いの案内について
掲載依頼のあった集いのみ、掲載しております。感染症の状況によっては開催が中止となる場合があります。

162・6395柴田
『キリストは生きている』
青年オンライン分かち合い
【日時】2月28日(日) 15時〜16時40分頃(場所)Zoom(インターネット上のテレビ会議)
【内容】『キリストは生きている』(対象)18歳〜30代の青年(問合せ先)安藤maris\_stella@me.com
★美野島司牧センター
緊急事態宣言中はボランティアの募集は行っていません

162・6395柴田
『キリストは生きている』
青年オンライン分かち合い
【日時】2月28日(日) 15時〜16時40分頃(場所)Zoom(インターネット上のテレビ会議)
【内容】『キリストは生きている』(対象)18歳〜30代の青年(問合せ先)安藤maris\_stella@me.com
★美野島司牧センター
緊急事態宣言中はボランティアの募集は行っていません

162・6395柴田
『キリストは生きている』
青年オンライン分かち合い
【日時】2月28日(日) 15時〜16時40分頃(場所)Zoom(インターネット上のテレビ会議)
【内容】『キリストは生きている』(対象)18歳〜30代の青年(問合せ先)安藤maris\_stella@me.com
★美野島司牧センター
緊急事態宣言中はボランティアの募集は行っていません

162・6395柴田
『キリストは生きている』
青年オンライン分かち合い
【日時】2月28日(日) 15時〜16時40分頃(場所)Zoom(インターネット上のテレビ会議)
【内容】『キリストは生きている』(対象)18歳〜30代の青年(問合せ先)安藤maris\_stella@me.com
★美野島司牧センター
緊急事態宣言中はボランティアの募集は行っていません

162・6395柴田
『キリストは生きている』
青年オンライン分かち合い
【日時】2月28日(日) 15時〜16時40分頃(場所)Zoom(インターネット上のテレビ会議)
【内容】『キリストは生きている』(対象)18歳〜30代の青年(問合せ先)安藤maris\_stella@me.com
★美野島司牧センター
緊急事態宣言中はボランティアの募集は行っていません

162・6395柴田
『キリストは生きている』
青年オンライン分かち合い
【日時】2月28日(日) 15時〜16時40分頃(場所)Zoom(インターネット上のテレビ会議)
【内容】『キリストは生きている』(対象)18歳〜30代の青年(問合せ先)安藤maris\_stella@me.com
★美野島司牧センター
緊急事態宣言中はボランティアの募集は行っていません



寄稿
ドウゴシュ アルビン神父(馬渡島教会主任)

教皇フランシスコは2020年12月8日「無原罪の聖母マリア」の祭日に、カトリック教会のため「聖ヨセフの特別年」を発表しました。こうして、福音的な主人が一家のために「自分の倉から新しいものと古いものを取り出す」(マタイ13章52節)ように、教皇は教会の宝蔵の聖伝から、現代に少し忘れられている宝、聖ヨセフの姿を取り出しました。そして、「Patris Corde」(父のこころ)という使徒的書簡で、救いの歴史の中のその目立たない、無口であったが、偉大な存在を思い出させて、今の難しい時を彼と共に挑戦するようにと提示しました。

福者ピオ9世教皇は聖ヨセフを「教会の保護者」、聖ヨハネパウロ2世は「救い主の守護者」としました。教皇フランシスコにとって聖ヨセフは何よりも「父」です。福音書と教会の歴史の伝承、また一般の信仰心を考慮して、彼を「父」と呼んでいます。またポーランドの作家からの言葉を借りて、彼を「天の父の面影」と名付けることにためらいません。

「ヨセフのもとに行つて、ヨセフの言うとおりにせよ…」という創世記41章55節からの言葉がエジプトのヨセフよりも、もっと聖ヨセフに合うと、教皇フランシスコは私たちに伝えようとしています。その存在と役目は遠い過去のものではありません。あの時、神の独り子イエスとその母マリアのために尽くしたように、引き続き主イエス・キリストの教会に心をかけています。それは、聖ヨセフがそのもとにすがる者をそれぞれに守り、支えるようにとの神のみこころです。今もこの豊かな人間的な経験にあふれた聖人は、神の手の中で有効な道具であります。

神の呼びかけを頂きましたが、聖ヨセフの人生はバラ色の道ではありませんでした。神の子とその母に仕えて、体験したことは幸福、喜び、満足だけではなく、福音書が主にその不安、困ったこと、難しいことを知らせています。そして神の恵みと協力して、そのすべてを乗り越え、自分の役目を見事に成し遂げられました。聖ヨセフがあらゆる地上の困難に上手に立ち向かった姿は、代々に信者の心を引き寄せ続けています。多くの信者、特に聖人たちが、その姿の中に日常生活の極めて難しいことからの「専門家」を見えています。

「Patris Corde」を終えて、教皇フランシスコは書いています。「この使徒的書簡の目的が、この偉大な聖人に対してより大きな愛を呼び起こすことです。その取次を祈って、彼の徳と従事の真似をするように」と。きっと、今年この使徒的書簡は、司牧者にも信者にも良い霊的な糧となります。同時にそれは教皇の心からの日常生活のために提供した励ましと案内書であると思います。

メモリードホーム
人との絆を大切に、ご葬儀のご相談は
メモリードホーム
薬院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚
市民葬儀・法事相談センター
六本松店・赤坂店
0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
TEL.0942(35)3322 FAX.0942(34)3115
聖マリアヘルスケアセンター
〒830-0047 福岡県久留米市津福本町448番5
TEL.0942(35)5522 FAX.0942(34)3306
信仰や理念を共有できる医師、看護師の皆さん
と一緒に働いてみませんか
URL: http://www.st-mary-med.or.jp/

福岡教区セクハラ対応窓口
セクハラを受けたら、見かけたら、ご相談ください。ひとりで悩まず、早めに相談
セクシュアル・ハラスメント相談窓口
電話 080-2694-4182
受付時間 月～金(祝日を除く)
10:00～12:00 13:00～16:00

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ！
http://www.paulus.jp
パウルスショップ
メディアによる福音宣教のために...
サンパウロ福岡宣教センター
10:00～18:00(月～土)/日・祝日休業/地下鉄赤坂駅より徒歩3分\*駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930